



マンスリー

とーぶ

5

May/2017
No.817

マンスリーとーぶ 検索



暮らしの SPICE
自分で入れる
美味しい中国茶

インタビュー
盆栽作家 **加藤文子**

新・駅前そぞろ歩記
足利市

暮らしの

SUPER JCE

自分で入れる 美味しい中国茶

中国茶の中でも日本人にお馴染みの
ウーロン茶に関するお話です。

日本語で「茶」、英語で「TEA」、実はこの語源は中国にあります。「茶」は広東語の「Cha チャ」から、英語の「TEA」は福建語の「Te テー」が基に、世界ではこの2系統に分かれました。ウーロン茶の産地としては、福建省と台湾が知られています。

お茶は遙か昔、漢の時代の医学書にその効能が記されるなど、王族、上流階級に愛飲されていました。ウーロン茶の製法は、緑茶は発酵させないのに対し、15〜70%ほど半発酵させて作られます。茶葉は発酵させる事により、より豊かな香りを放ちます。

中国茶の醍醐味の二つは、飲む前に、そのお茶のもつ香りを十分に楽しむこと。ぜひ、お好みの香りと味のお茶を探して、お楽しみください。

Chinese Tea



①茶壺(ちやつぼ)、②茶船(ちやせん)、③茶海(ちやかい)、④聞香杯(もんこうはい)、⑤茶杯(ちやはい)、⑥茶托(ちやたく)、⑦茶葉、⑧茶道具(茶則(ちやぞく)、茶挾(ちやぎょう)、茶杓(ちやしやく)、茶通(ちやつう))。

ワンポイント＜美味しい淹れ方＞

中国茶は温度が大切：香りを楽しむ中国茶は、沸騰したお湯を使うのがポイント。
(くれぐれも火傷には注意してください)

茶葉の量：茶壺の3〜4分目を目安に、お好みを見つけてください。

蒸らし時間：お湯を注ぎ、1分〜1分半が目安。こちらも、お好みの時間を見つけてください。二煎目からは、少し長めに置いておくのがポイント。



凍頂烏龍茶

とうちようウーロンちゃ



⑤再度、茶海に沸騰したお湯を入れ、そのお湯を、④で蒸し置きにしている茶壺の蓋の上からかけて、茶壺全体を温める。※この際、茶海のお湯は全て茶壺にかける。



⑥続いて、1分～1分半蒸し置きにした茶壺のお茶を、茶海に移す。



⑦出がらし。こんなに茶葉は広がります。



⑧⑥で茶海に移したお茶を、聞香杯に注ぐ。次に、聞香杯のお茶を茶杯に移してから、聞香杯に残る茶の香りを聞き(嗅ぐとは表現しません)ながら、茶杯のお茶を頂く。これこそが中国茶の醍醐味です。



①茶壺に熱湯をたっぷり注ぎ温める。



②①で入れた茶壺のお湯を茶海に入れ、茶海から聞香杯、茶杯に注ぎ温める。



③茶器が温まったら、お湯を捨て、茶道具にて、茶葉を茶壺の3～4分目を目安に入れる。



④茶葉を入れた茶壺に、再度、沸騰したお湯を少し高い所から、たっぷり注ぎ、蓋をし、暫く蒸らす。

【盆栽作家】

加藤文子 さん



写真=長坂芳樹/那須町「奏デル盆栽」にて



「2nd ふろあー 3stage」加藤文子・小沼寛二人展
日時：5月11日(木)～14日(日)11:00～18:00
場所：和菓子【空薫 ソラダキ】2F
〒110-0001 東京都台東区谷中 3-11-12
☎ 03-5809-0125

谷中銀座商店街の路地裏にひっそりと佇む、素敵な空間。

幼い頃から植物と共に暮らしてきた加藤文子さんが、盆栽という日本文化の魅力を再認識したのは若い頃の「旅」がきっかけ。人と出逢い、植物と出逢う加藤さんの「旅」は、いままも進行形だ。

Human-Report

…… 人間大好き ……

338

●かとう・ふみこ
明治時代から続く、さいたま市北区盆栽町の盆栽園の長女として生まれる。10代後半、ヨーロッパを巡る旅から帰国後、自分を見つめ直し、盆栽を学ぶことを決意し、盆栽作家の父 加藤秀男に師事。1985年、《奏デル盆栽》と命名した盆栽園を設立。1990年、陶芸家の小沼 寛と結婚。以降、夫婦でのジョイント展や個展、様々な企画展に参加。1996年、那須に移住、植物との平和な生活を探っている。

伝統ある盆栽園に生まれ、植物に囲まれて育った少女

—— お生まれは現在のさいたま市北区盆栽町ですが、この盆栽町というのは実際の地名なのですね。

加藤 ええ、私が生まれた頃は大宮市盆栽村と言いました。最寄りの駅が東武野田線の大宮公園駅で、そこから大宮へ出て、中学、高校、短大と学校のあった東京まで通っていました。

—— では東武鉄道とは長いおつきあいですね。

加藤 そうですね。当時はいまよりも電車のスピードも遅かったし、通学にも時間がかかりましたからね(笑)。好きな本を読んだり、宿題や予習復習はいつも電車の中でやっていました。

—— 以前、このインタビュアーにもご登場いただいたシンガーソングライターの大田裕美さんとは同級生だそうですね。

加藤 ええ、彼女は私よりも遠い東武野田線の春日部から通っていましたから、帰りはよく一緒に帰っていました。

—— そもそも大宮に盆栽村ができたのはどうしてなのですか？

加藤 江戸時代以来、東京の駒込周辺にあった多くの盆栽園が、大正12(1923)年の関東大震災で被災したことがきっかけで、私の祖父をはじめ盆栽業者たちが相談して、広くて、土壌と水の良い地を求めて大宮へ移住し、大正14(1925)年に盆栽村を開村したのです。『大宮のむかしといま』という本によると、現在の東武野田線(旧・総武鉄道)の大宮、粕壁(現・春日部)間が開通したのは昭和4(1929)年とありますから、

盆栽村の候補地を選ぶ際に、鉄道開通の情報もあって、現在の大宮公園駅に近い地を選んだのではないのでしょうか。

—— 近年はさいたま市大宮盆栽美術館もできて、海外から訪れる愛好家も多いようです。

加藤 この頃はヨーロッパの方も多くなりましたが、私の子どもの頃はアメリカの駐留軍の方がほとんどで、大型のバスを仕立てて、団体でやって来ていました。今では Bonsai は、Sake、Sushi のような世界共通語として認められましたが、当時のアメリカの方は「Dwarf Trees」(矮小化した木)と呼んでいましたね。ミニチュア化した植物が物珍しかったのでしょうか。

—— 加藤さんは多くの本を出されていますが、お父様の加藤秀男さんも以前、ドイツで盆栽の本を出されたそうですね。

加藤 はい、ドイツは父の本をお手本にされた愛好家の方も多いようで、オーソドックスな日本の盆栽とほとんど変わりませんが、アメリカの方の造る盆栽はもう少しラフで自由というか、それぞれの国民性が表れていて面白いですね。

日本と自分を見直した、 青春時代のヨーロッパの旅

——そんな環境で育った加藤さんですから、盆栽を始められたのも極自然なことだったのでしょうか。

加藤 そうでもないのです。19歳の頃、大宮の家の近所のバス停で、たまたま音楽という共通の趣味が縁で、ドイツ人の若い女性とお友だちになったのです。彼女が帰国してからもずっと文通を続けていて、彼女の招きもあって、アルバイトでお金を貯めてドイツに出かけ、彼女の車に寝袋を積んでヨーロッパ中を3か月くらい旅して廻ったのです。その旅の途中でユースホステルとか、修道院の宿泊施設などに泊まって、様々な国の同世代の若い女性たちと話をしますと、日本の伝統的な文化や芸術についていろいろと聞かれるのですね。歌舞伎とはどういう



ものなのとか、神社とお寺はどう違うのかとか。ところが質問されても、何一つ答えられないし、自分の言葉で話せないのです。彼女らも私と同世代の若者なのに、自分の国はこういふところだとか、自分はこう思うといった、意見や主張をはっきりもっているのです。そのことにショックを受けました。

——それが日本を外から見ると気づけなくなったのですか。

加藤 ええ、帰国してから、日本のこと

を知りたいと思ったとき、自分の生まれ育った盆栽園という環境が、極めて日本的な世界であることを再認識したのです。いままでは当たり前すぎて気がつかなかったのです。それで、自分には何ができるのだろうか、自分の居場所はどこにあるのだろうかと考えたとき、目の前に幼なじみの盆栽があったという、まさに灯台下暗しという感じでしょうか(笑)。

——盆栽を習いたいと言ったとき、お父様の反応は？

加藤 盆栽の世界というのはいまでもそうですが、当時はもっと、もっと男性中心の世界だったのです。父はだめだとは言いませんでしたが、まあ、やがてはやるだろうくらいに思ったのではないのでしょうか。「じゃあ、しばらくは手伝ってごらん」と、「手伝い」という言葉は何度も言われました。まあ、私自身もこんなに長く続くとはいっていませんでしたが(笑)。

針金をかけないで、 植物のあるがままの姿を大切に

——それこそ弟子入りの修業という感じですか。



加藤 はい、お客様のお茶汲みから、何でもやりました。ただ、教えてもらってはいたのですが、盆栽の基本と言われている「針金かけ」（盆栽の形を整えるために幹や枝に針金を巻きつける技術だが、植物に負担をかけることにもなる）が得意なのです。それは自分の中に「なぜ針金をかけて、植物を矯正するのだろう」という、根本的な疑問があるから、どうしても腑に落ちなかったのです。そ

れで庭の片隅に小さな棚をもらって、ケヤキとか、モミジとかの木物を、針金をかけずに育てていました。

——お父様はなんておっしゃっていました？

加藤 面と向かって否定するようなことは一度もありませんでしたが、伝統的な盆栽をやる以上、基本的な「針金かけ」が出来なければ、10年やっても、20年やっても、盆栽家としては認めてはもらえません。私の棚に針金をかけていない

鉢がだんだん増えていくのを見て、父も複雑な気持ちだったのではないでしょう。風の強い崖に生えた松が這うように育った姿は、植物がその環境に適應するために、そういう形になったもので、それを真似て、針金をかけて形を変えるわけです。もちろん、鉢の中で育てること自体、自然の中で育つとはまったく生理作用は違いますが、そこに、さらに矯正を加えていくことに、どうしても納得がいかなかったのです。

——そこから加藤さん流の自然体といったスタイルが生まれたのですね。

加藤 植物を見て「きれいだな」と感じる視点は、人それぞれ異なって当たり前です。ただ、私は自分が出逢った植物を、心から美しいと思えなかったら、育て続けていくことはできないと思うのです。自分が美しいと思う感性を大切にすることが一番大事なことでと気づいてから、できないのだったら「針金かけ」はやめようと心に決めたのです。そうしたら、とても気持ちが楽になって、素直な気持ちで植物と向き合えるようになりました。旅で人と出逢ったように、これからも日々の暮らしでの植物との出逢いを大切にしていきたいと思っています。



文・中村裕

館林城と
「狐の
尾曳伝説」

館林市は、歴史豊かな城下町として、現在も市域のいたるところに史跡を残す文化都市としてのたまたまいを維持している。館林城は明治初期に焼失するが、歴代藩主は二十三代を数え、三百三十年におよぶ治世を明治維新まで保った。館林城は別名を尾曳城おびきしろともいい、これは築城にまつわる「狐の尾曳伝説」に由来する。

室町時代、初代城主の赤井照光はひよんなことから子狐の命を救うことになる。すると、お稻荷様の化身の老狐が現れ、自らの尾を曳いて館林城の縄張りを指し示したというのだ。照光は狐の報恩に感じ入り、城内の一角に稲荷廓を設け、尾曳稲荷神社を勧進したという。江戸時代に入ると延宝八（1680）年には、当時の館林藩主・徳川綱吉が將軍職を継ぎ、館林から江戸城へと入府してもいる。

現在、城沼を含む館林城の本丸跡一帯はつつじが岡公園として整備され、約十一万㎡の園内には一万株ものつつじが植えられ、世界最大規模のつつじの花園と称されている。また、二の丸跡に市役所庁舎が建つほか、市立図書館、文化会館、向井千秋記念子ども科学館など市の公共施設のほとんどが旧城址に配置されていることから、連綿たる城下町の歴史を感じることができる。

向井千秋記念子ども科学館の隣には、武家屋敷をイメージした田山花袋記念文学館がある。花袋の父は旧館林藩士であり、明治維新後は警視庁巡查として奉職するも、西南の役に従軍して戦死する。維新後、没落士族の遺児として花袋は生活の苦労をつぶさに舐めることになる。そのことが、厳しく事実に向かい合う自然主義文学の旗手としての花袋を生み出したのだと、文学史は語っている。

時は風薫る五月、つつじが岡公園には館林市民はもちろんのこと、乱れ咲くつつじの群落を觀賞すべく遠方各地からも、観光客が城沼のほとりに参集していることだろう。

・お狐が縄張りをせし尾曳城

吞風郎

Profile:

●なかむら ゆたか(作家・編集者)

神奈川出身。麻布高校から早稲田、学習院大学と心そのまま渡り歩き、卒業後は商社の海外勤務を経てフリーランスに。洒落なエッセイから映画、音楽評論まで多彩ぶりを発揮。作家であり編集者である。日本ペンクラブ会員。1990年(有)ノンプロを設立、現在に至る。編著に『沈黙の向こう側/豊崎光一追悼集』(春風社)がある。

五月晴れの フジのはな物語



こんにちは、あずまです。今月は栃木県の足利市へ。武司のゆがまを聞き、春日部駅までは新型特急「リバティ」で、そこから電車を乗り継いでやって来ました。こゝは開園20周年を迎えた「あしかがフラワーパーク」。見事なフジを観に訪れたお客さんで、ものすごい人出です。
(MAPの①)



今回の登場人物



業平 道子
あずまと武司の母親。
小学生向けの英会話
教室を経営する。
趣味は園芸。



業平 武司
あずまの弟。サッカーと
鉄道を愛する高校
生。



業平 あずま
業平家の長女。母親が
経営する小学生向け英
会話教室を手伝う。
趣味は旅行。



東武伊勢崎線の『足利市駅』へは、北千住駅から特急「リょうもう」で約1時間。明治40年に開設。駅南口からは「あしかがフラワーパーク」行きのシャトルバスが運行。

足利市 (あしかがし)

足利市駅のそばを流れる渡良瀬川。その対岸には関東の小京都と呼ばれる足利の市街地が広がっています。季節は初夏。足利には「世界一美しい」ともいわれるフジの名所「あしかがフラワーパーク」があり、「大藤まつり」の期間中は大勢の人が花を愛でに訪れます。足利市駅からシャトルバスで約30分。または駅構内の足利観光交流館「あし・ナビ」で、レンタルの自転車や電動アシスト自転車を借りてもよし。五月晴れの花見に出发！



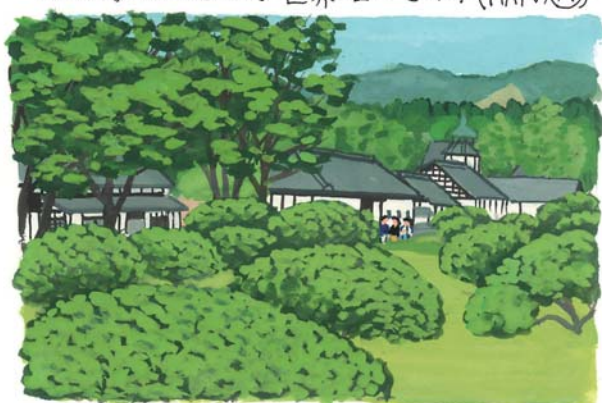
フラワーパークはフジだけではありません。この「ツツジの海」などで5000本以上のツツジが咲き誇ります。さらに「ローズガーデン」では、5月中旬から約400品種2500株のバラが咲き、甘い香りで楽しめます。(MAPの①)



足利市駅南口からシャトルバスで「あしかがフラワーパーク」へ。海外からのお客さんもとて多いのです。これは「白藤のトンネル」です。フジが左右に25本植えられていて、トンネルの形になっているのは世界唯一とか! (MAPの①)



美術館の陶磁会館にあった「喫茶室」で休み。ゴーヤとヤコン、ブルーベリーとクランベリーといった健康的なジュースにアップルパイなどをいただきました。最後は阿蘭陀館(ミュージアムショップ)でお土産を。(MAPの②)



ここは「栗田美術館」。陶磁器に関する世界最大級の美術館。とくに伊万里・柿右衛門・鍋島のコレクションで有名。約3万坪の敷地に建つ本館・歴史館・世界陶磁館・陶磁会館などで観る作品群に、もう大感動でした。(MAPの②)

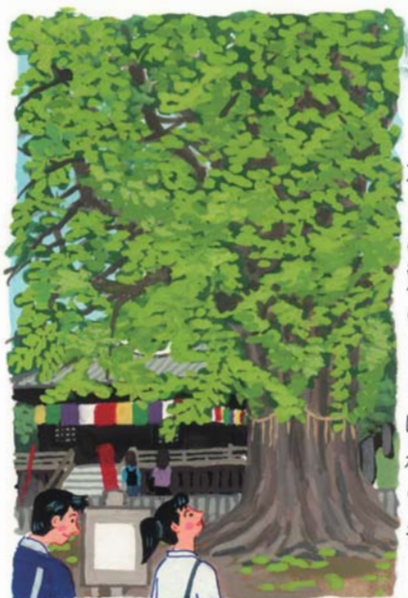
海外からの観光客も 足利のフジを観に来る

平成9年に開園した「あしかがフラワーパーク」は、日本で初めて大藤の移植に成功。地下に260トンの炭素を埋設して花にも木にも人にも優しく清々しい環境づくりをしています。最大の見ものは350本以上のフジが咲き誇る藤棚の数々。咲く順番として、うす紅、紫、白、黄色という彩りで、4月中旬から5月中旬まで約1か月間楽しめます。

中でも圧巻なのは、樹齢150年になる2本の古木が作る広さ1200畳の大藤棚。息を呑む美しさは「CNN世界の夢の旅行先10カ所」に選定。また夜間のライトアップは「日本夜景遺産」に認定されています。ほかにも大長藤や八重黒龍、むらさき藤棚、藤のドームなどが美しさを競い合っています。白藤や鮮やかな黄色のきはな藤は長さ80mのトンネル状の藤棚。フジの花が織りなす幻想的な空間を夢見心地で歩いていきます。

この大藤まつりに競演するのが園内各所に植えられた5000本以上のツツジ。そして約400種2500株のバラと色鮮やかなシャクナゲ、クレマチス……ここは花の楽園なのです。

あしかがフラワーパークの近くには、もうひとつ足利が誇る観光スポットがあります。それは世界屈指の陶磁美術館「栗田美術館」。江戸時代に肥前鍋島藩で生産された伊万里・柿右衛門・鍋島を2千点余り所有しているのです。山野草を中心とした3万坪の敷地に本館をはじめ歴史館や無名陶工祈念聖堂、陶磁会館などが点在して、まるで森の中を散策する気分で見賞することができます。巨大なミュージアムショップもあります。



石畳の道を歩きながら私たちが向かったのは「鑊阿寺」。「史跡足利氏宅跡」として国の史跡に、さらに本堂は国宝に指定されています。5月3日～5日は春の大祭です。樹齢が550年といわれる大イチョウも見ものです。

(MAPのD)



フラワーパークに戻り、シャトルバスで「足利学校前」で下車。近くには「足利学校」を始め、「太平記館」「足利まちなか遊学館」「足利市立美術館」などがありますよ。お蕎麦屋さんや味噌の専門店、素敵なカフェも！

(MAPのC)



出産したお友達のために、「足利富士浅間神社」を下見してきました。毎年6月1日、赤ちゃんの額に御朱印を押す「ペタンコ祭り」が行われます。上浅間(男浅間)と下浅間(女浅間)があり、こちらは上浅間神社です。(MAPのF)



森高千里さんの歌「渡良瀬橋」で、夕日の名所としても有名になった「渡良瀬川」。渡良瀬橋から一つ下流にある「中橋」を渡れば、「足利市駅」はすぐです。中橋の兩岸には多目的広場があり、左岸には野外ステージも。(MAPのE)

石畳を散策して 足利学校から鑊阿寺へ

足利の市街地で代表的な観光スポットは史跡・足利学校と鑊阿寺です。足利学校は日本最古の総合大学といわれ、フランシスコ・ザビエルが「日本国中最も大にして最も有名な坂東の大学」と海外で紹介したほど。平成27年に日本遺産に認定されました。足利氏の館跡にある鑊阿寺は800年の歴史を持ち、国宝に指定された本堂や国の重要文化財の鐘楼などがあり、大日如来を本尊として祀っていることから「大日さま」と呼ばれ親しまれています。

歴史の重みを感じるこの辺りは、どこか懐かしい石畳の散歩道。周辺には記念館や美術館、ショップや飲食店などがあるので、お気に入りを探しのんびりとそぞろ歩いてみてはいかがでしょうか。

ここから中橋を歩いて渡良瀬川を渡れば足利市駅に戻ることができます。橋の下には兩岸とも緑地が広がります。多目的広場ではフリーマーケットやコンサートなどが開かれているそうです。

足利市駅の西側には浅間山があり、見晴し台から渡良瀬川と足利の市街地、天気がいければ遠くに男体山や妙義山などが眺望できます。またここには足利富士浅間神社の上の宮(男浅間)と下の宮(女浅間)があり、昔から6月1日に初山詣の祭りが行われます。これは別名「ペタンコ祭り」と呼ばれる奇祭で、この1年間に生まれた赤ちゃんを連れて参拝し、朱印を赤ちゃんの額にべたんとしてもらいます。そうすれば病気をせずにすくすく育ち、運も開けるといふ言い伝えから、300年以上も続いているそうです。

足利市駅データファイル

〈足利観光交流館 あし・ナビ〉

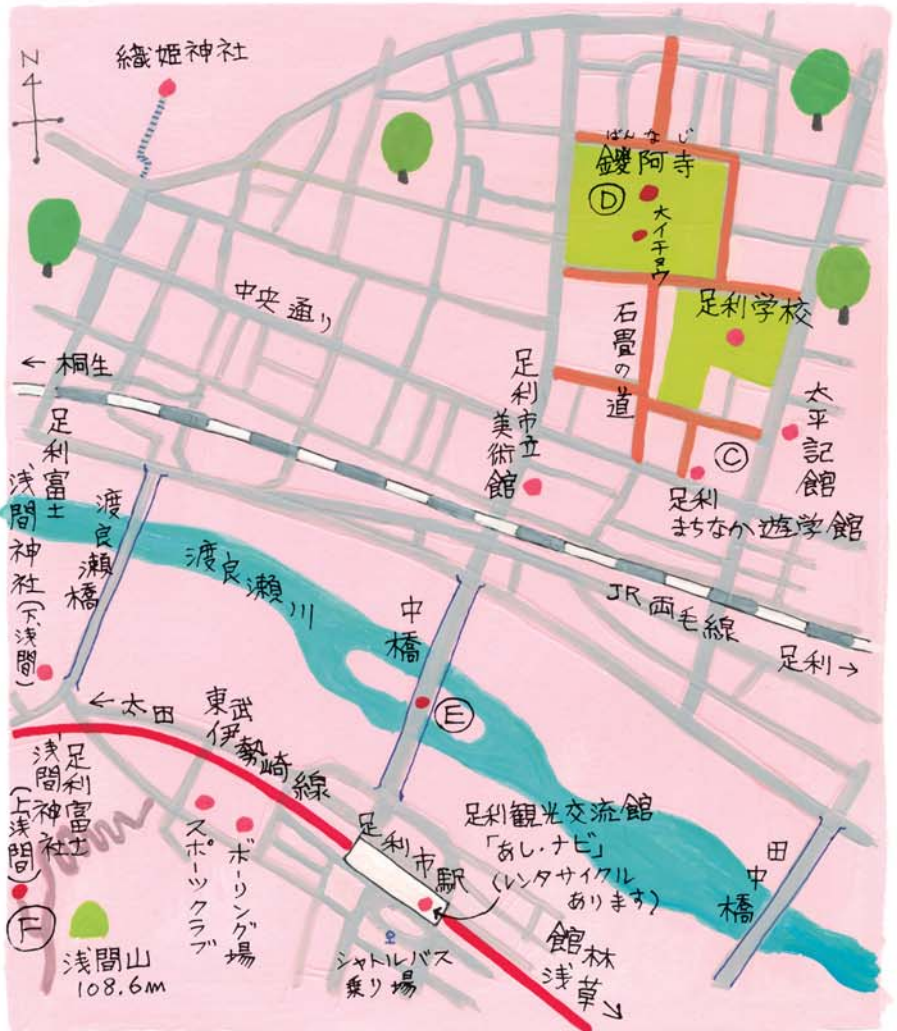
●交通=足利市駅構内 ●開館時間=8:00~18:00 年中無休 ●カフェ=8:00~17:30(L.O.) ドリンク全品200円、日替わりパン170円~280円 ●レンタサイクル=受付時間9:00~16:00、返却時間18:00まで 普通自転車3時間400円(後1時間ごとに100円、1日利用800円) / 電動アシスト3時間600円(後1時間ごとに200円、1日利用1200円) ☎0284-73-3631

〈あしかがフラワーパーク〉

●交通=足利市駅南口からシャトルバス(無料/大藤まつり期間中は片道400円)で30分 *土日祝のみ。大藤まつり期間中は毎日運行。戻りは最終便を除き「足利学校前」にも停車 ●開園時間=9:00~18:00 *11月下旬~3月上旬は10:00~17:00 *ライトアップ時は~21:00 ●休園日=2月第3水・木曜、12/31 ●大藤まつり2017=4/15(土)~5/21(日) ●入園料=4/1~6/30は500円~1700円、その他の期間は300円~800円 *大藤まつり期間は大人900円~1700円、小人(4歳~小学生)500円~800円 *花の咲き具合により期間・料金変動 ☎0284-91-4939

〈栗田美術館〉 ●交通=足利市駅からタクシー15分、あしかがフラワーパークから徒歩5分 ●開館時間=9:30~17:00 ●休館日=月曜(祝日の場合は開館、翌日休館)、12/28~1/2 ●入館料=一般1250円/小中高500円 ☎0284-91-1026

※記載事項は変更になる場合がございます。



「松原団地」駅が「獨協大学前(草加松原)」へ駅名を改称しました！

東武鉄道では、東武スカイツリーライン松原団地駅(所在地・埼玉県草加市)の駅名を4月1日(土)より「獨協大学前(草加松原)」へ改称し、改称日当日には地元主催の記念式典が行われました。

新年度が始まる同日に駅名を改称することで、地域の皆様と、ともに新たな一歩を踏み出していきたいとの思いを込めています。

このたびの駅名改称により、「大学のあるまち」として地域のイメージアップを図るとともに、国指定の名勝地「草加松原」を副駅名として広くPRし、観光・行楽のお客様の誘致を図ることで、今後も地域とともに沿線価値向上を目指していきます。



東武スカイツリーライン路線図 (主要駅のみ掲載)

環境省と「国立公園オフィシャルパートナーシップ」を締結

東武鉄道では、3月29日(水)に国立公園オフィシャルパートナーシッププロگرامに基づき、環境省と「国立公園オフィシャルパートナーシップ」を締結しました。

このパートナーシップは、国立公園の魅力の世界に発信し、国内外の利用者拡大を目的として趣旨に賛同する企業と環境省が相互に協力するものです。

これまで東武鉄道では、当社沿線の主要な観光地である日光・鬼怒川エリアを中心に、尾瀬、谷川岳、蔵王といった自然公園への観光客誘致に取り組んできました。今回のパートナーシップ締結を一つの契機とし、さらなる国内外に向けた国立公園への誘客PRや宿泊施設等の整備による受け入れ体制の強化などに取り組み、国立公園の利用者拡大を図っていきます。



国立公園
オフィシャルパートナー
オフィシャルパートナーシップ
ロゴ



4月号の「遊歩雑記」に群馬県大泉町の「ブラジルタウン」が。実家のある町で、大変懐かし

く拝見しました。電車で帰る時は2両編成の車両に日本人が私一人のこともあり、西小泉駅に着いたら外国人ばかり。あれ、外国に來たかな、と錯覚した日もありました。

6月になったらマンスリーセレクトションに載っていた「たばこと塩の博物館」へ行きたいと思います。前に行った時は休館でしたので、楽しみにしています。

(久喜市・清永都子) ● 思い出の町が外国のように！ 時の流れを感じますね。ちなみに「たばこと塩の博物館」では、「着物と装身具」を見る江戸のいい女・いい男」を開催中です。

新 駅所ぞろ歩記、毎号楽しみにしています。優しいタッチの絵と文で、心が穏やかになります。また、訪れたところがある所が掲載されると、思い出が甦ってきます。4月号で紹介されていた大宮公園へは、御年71歳の私が小学生の頃に遠足で行きました。当時と比べ、大幅に変化していますね！ (柏市・高野登志子) ● 今号の「ぞろ歩記」はどうでしたか？ あしがフラワーパークや栗田美術館、ぜひ訪れてみてください。

本誌に対する感想やご意見などお寄せください。ホームページからも投稿いただけます。なお、お送りいただいた原稿や写真は返却できませんのでご了承ください。

先着 131-8522 東武鉄道 広報部
〈マンスリーと一歩「ボイス」係〉
http://www.tobu.co.jp/monthly/

ダイヤ改正を実施しました チケットレスサービスもより便利に

東武鉄道

東武鉄道では、4月21日(金)に東武スカイツリーライン・伊勢崎線・日光線・鬼怒川線・東武アーバンパークラインなどでダイヤ改正を実施しました。

本ダイヤ改正では、併結・分割機能を有している新型特急「リバティ」の導入により、シームレス

な特急列車の運行を実現したほか、お客様の通勤時間帯の着席ニーズにお応えするため「スカイツリーライナー」「アーバンパークライナー」を新設。伊勢崎線方面においては、特急「りょうもう」号の全列車久喜駅停車や、館林行きの「リバティりょうもう」を設定するなど、快適性・速達性・利便性の高い輸送サービスの提供を図りました。

また、平日朝ラッシュ時の東京メトロ半蔵門線・東急田園都市線直通列車の増発、平日の最終列車の繰り下げを実施したほか、東武日光・鬼怒川温泉間の直通列車を

増発し、日光・鬼怒川エリアの周遊が便利になりました。加えて、快速・区間快速列車の運転を取りやめ、南栗橋～東武日光(一部新藤原間に「急行」「区間急行」列車を新設、浅草方面～南栗橋間の列車と接続を図りました。



新型特急「リバティ」

東武鉄道 検索

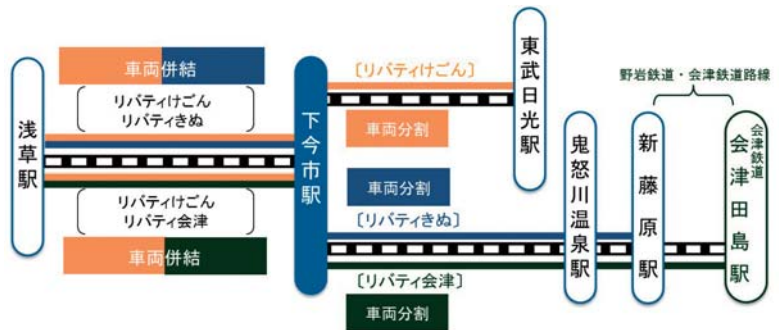
「チケットレスサービス」が便利になりました！

携帯電話やスマートフォンから特急券等を購入できる「チケットレスサービス」について、購入時の座席選択が可能となり、お客様にとって便利な車両位置(号車)の座席選択ができ、また周辺の空席状況を確認しながら座席を選べるようになりました。その他、■購入履歴からの選択、■MVNO(格安SIM)・Wi-Fiでの登録・変更、フリーメールでのご利用などますます機能が充実しています。ぜひ、ご利用ください。

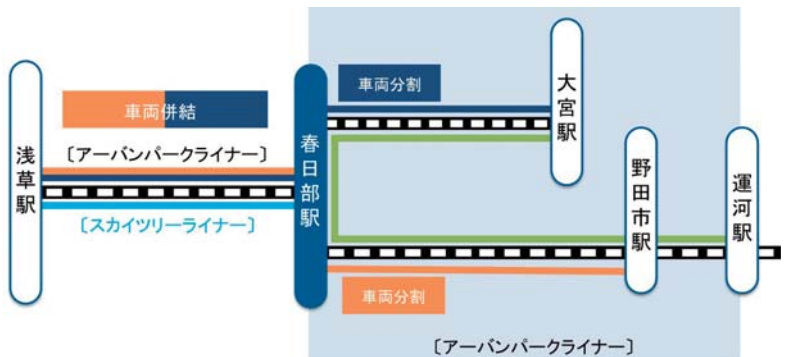


特急券購入時の座席選択画面(イメージ)

※座席選択機能はパソコンやスマートフォン以外では、ご利用いただけません。



リバティ運転区間(日光線・鬼怒川線方面)



スカイツリーライナー・アーバンパークライナー運転区間

「EQUiA志木」リニューアル第1弾 1階12店舗がオープンしました！

東武鉄道

東武鉄道では、東上線 志木駅直結の駅ビル「志木St.トスカ」においてリニューアルを進めていますが、3月30日(木)に第1弾として1階フロア12店舗をオープンしました。

また、このリニューアルオープンを合わせて施設名称を、駅ナカで展開中の「EQUiA志木」に統合し、一体的な商業施設運営を図ることになりました。

今回の第1弾リニューアルでは、グロサリーショップ「カルデイコーヒーフアーム」を新たに誘致したほか、6月に予定している第2弾リニューアルでは食料品や飲食店等が新たに开店するなど、駅をご利用になる幅広い層のお客様の利便性向上を図り、多様なニーズに対応します。

飲食、フード&スイーツ、ファッション・雑貨等の様々な店舗を揃

え、より便利に生まれ変わった「EQUiA志木」で、ぜひお買物をお楽しみください。

志木駅東口駅ビル「EQUiA志木」
第1弾 12店舗

ロッセリア、スーツセレクト、ドラッグ、ピュマージ、カルデイコーヒーフアーム、ルベール、ベリテ、ヘアメイクマーサ、スリーコインズ、インデックス、リラク、よくわかる！ほけん案内、セブン銀行ATM
お問い合わせ エキア志木店舗事務所
☎048(473)1991



「EQUiA志木」1階フロア

東京スカイツリータウン®が 開業5周年

東京スカイツリータウン®

東京スカイツリータウンは、5月22日(月)に開業5周年を迎えます。

これからの新しい時代を見据えた「シタマチ・ワンダーランド計画」を掲げ、ここ下町エリアにある東京スカイツリータウンで、ご来場いただいたお客様が楽しさや喜び、感動を体験できる施設となるよう取り組んでいきます。

主な取り組み、イベントは以下のとおりです。

■東京スカイツリー® 新たなライティングの制作

淡いブルーの「粋」と江戸紫の「雅」の2種類のライティングに次ぐ、第3の新たなライティングを制作します。

■能×デジタルアート

室町時代から続く能楽の名門「宝生流」の第二十世家である宝生和英氏にご参画いただき、能のストーリー、演目を最新のサウンド・ビジュアルエフェクトによって新しい迫力のある伝統芸能エンターテイメントを生み出します。

期間 5月20日(土)、21日(日)
場所 東京スカイツリータウン4階スカイアリーナ

■各店舗での5周年記念メニュー・商品の販売

世界のビール博物館(イーストヤード7階)世界5か国「特選肉料理」フェア×世界直輸入ビール&ワインのマリージュなど

その他イベント等のお問い合わせ
東京スカイツリーコールセンター

☎0570(55)0634

東京ソラマチコールセンター

☎0570(55)0102



能舞台(イメージ) 4階スカイアリーナ



5周年ロゴ



新型特急「Revaty」も運行開始！
会津の旅がもつと身近に！
「こころのふる里」東武の会津」
東武トップツアーズ

東武トップツアーズでは、「こころのふる里」東武の会津」を発売中です。

2017年春、東武鉄道新型特急「Revaty」運行開始に伴い、「リバイティ会津」が野岩・会津鉄道へ乗り入れし、乗り換えなく会津田島まで行くことが可能になりました。

一昨年には鶴ヶ城天守閣再建50周年を迎え、活気づく城下町・会津若松。豊かな自然の中での散策や秘湯に浸かってのんびりしたり、まだ知られていない名刹や味覚を訪ね歩くのも旅の魅力です。

茅葺き屋根の宿場町や曲家など昔の風景や暮らしの残し、長い伝統を誇る祭りを綿々と伝えている心のふる里・会津。会津の旅をよりお楽しみいただける、現地からのオプションツアーも多数ご用意しています。

ローカル列車にゆられ、遠き昔へ想いを馳せながら巡ってみませんか。

お申し込み・お問い合わせ

東武トップツアーズ各支店または
WEB販売センター ☎03(58443)9600



東武トップツアーズ 検索



向島文化サロン
世界に誇る日本美の発見
日本の茶碗と侘び寂び

東武博物館

テーマ① 日本の自然観と枯れゆく美
時6月11日(日) 14:00~15:30

テーマ② 仏教と枯れ山水、侘び茶碗の成立
時7月9日(日) 14:00~15:30

講師 日本骨董学院学院長 細矢隆男

独自の美意識を形成した猿投のやさしきものから、庭園の美、能の美、足利義政の「銀閣」を中心とした夜の美学などを織り交ぜながら、不可解とされる「侘び・寂び」についてのお話をします。



定員 180名(応募多数の場合は抽選)
場 東武博物館ホール(東武スカイツリーライン「東向島」駅下車すぐ)

¥無料

応募条件 ①・②の講演は2回1セットの応募(個別の応募はできません)となります。

応募方法 ハガキに講演名、お客様の氏名、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号を記入の上、お申し込みください。

締切 5月15日(月)必着

※当選者にはハガキでお知らせします。

宛先 〒171-0021

東京都豊島区西池袋5-1-3

東武カルチャア「向島文化サロン」M係

☎03(3980)4855

主催 東武博物館

<http://www.tobu.co.jp/museum> *ご応募いただきました方の個人情報、当選ハガキ発送以外の目的で使用することはありません。



特別展
「燕子花図と夏秋溪流図」
5月14日(日)まで

根津美術館

毎年この時期だけ展示される尾形光琳(1658~1716)による国宝「燕子花図屏風」を、今年は江戸琳派を代表する鈴木其一(1796~1858)による「夏秋溪流図屏風」と並べ、琳派の二大傑作を同時にご覧いただける展覧会です。琳派の金屏風の数々にあわせ、其一が活躍した19世紀前半から、20世紀初頭までの江戸II東京で制作された作品も展示します。庭園の池のカキツバタも満開を迎えています。同時開催展では季節の行楽を飾った美しい時絵の提重や、季節の茶道具も展示いたします。どうぞ初夏の根津美術館へお出かけください。



国宝 燕子花図屏風(右隻) 尾形光琳筆 6曲1双 日本・江戸時代 18世紀 根津美術館蔵



同時開催

青磁菊花入 龍泉窯
施釉陶器
中国・南宋時代 13世紀
根津美術館蔵

<http://www.nezu-muse.or.jp> (毎週月曜休館) * 5/1を除く。5/9~14は夜7時まで開館。

ミュージアム

郵政博物館誕生115年記念
『一通信のあゆみ— 悠久の大通信展』
～郵政博物館

🕒 6/25(日)まで 10:00～17:30
* 5/17(水)、6/7(水)は休館
📍 東京スカイツリータウン®・ソラマチ9階
👤 大人 300円 / 小中高 150円ほか
☎ 03-6240-4311

ステージ

板橋演劇センター公演 No.100『リア王』
～板橋区立文化会館

🕒 5/11(木)・12(金) 19:00
📍 大山駅徒歩3分
👤 一般 3500円 / 学生 2500円 * 当日券は各+500円 * 高校生以下無料
☎ 板橋区文化・国際交流財団 03-3579-3130

こしがや能 春の調べ
～こしがや能楽堂

🕒 5/14(日) 14:00
📍 越谷駅・新越谷駅から徒歩
👤 一般 3000円 / 学生 1500円 * 未就学児の入場不可 * 雨天決行、荒天時中止
☎ サンシティホール 048-985-1112

『CLUB SEVEN-ZERO-』
(プレビュー公演) ～シアター 1010

👤 玉野和紀、吉野圭吾、東山義久ほか
🕒 5/26(金)～28(日)
26日=18:30 / 27・28日=13:00
📍 北千住駅西口すぐ
👤 9500円 * 未就学児の入場不可
☎ 03-5244-1011

淡路人形浄瑠璃 草加公演 2017

～草加市文化会館

🕒 5/20(土) 14:00
📍 獨協大学前駅徒歩5分
👤 一般 2500円 / 小中学生 500円
* 未就学児の入場不可
☎ 048-931-9977

コンサート

小川里美ソプラノ・リサイタル

～サンシティホール

🕒 5/13(土) 14:00
📍 新越谷駅徒歩3分
👤 一般 3300円 / 学生 1650円 * 未就学児の入場不可 * 休憩時に1ドリンク付
☎ 048-985-1112

国府弘子スペシャルトリオ with 藤原道三(尺八)

～和の音、JAZZの音、にほんの音～
～ギャラクシティ・西新井文化ホール

🕒 5/27(土) 15:00
📍 西新井駅徒歩3分
👤 一般 4200円 / 高校生以下 2000円
* 未就学児の入場不可
☎ 03-5242-8161

イベント

大風あげ祭り

～西宝珠花地先江戸川河川敷(宝珠花橋下流)

🕒 5/3(水・祝)・5(金・祝)
📍 春日部駅東口からバス
☎ 春日部市商工観光課観光振興担当 048-736-1111

春季例大祭

～日光東照宮

🕒 5/17(水)・18(木) * 「神事流鏝馬」は17日、

「百物揃千人武者行列」は18日

📍 東武日光駅からバス
☎ 0288-54-0560

三社祭

～浅草神社

🕒 5/19(金)～21(日) * 19日の大行列は雨天中止
📍 東武浅草駅徒歩7分
☎ 03-3844-1575

理化学研究所百年 一お弁当箱(アルマイト)からニホニウムまで

～和光市民文化センター・展示ホール

🕒 5/30(火)～6/6(火) 9:00～17:00
* 最終日は～12:00
📍 和光市駅徒歩13分
👤 無料
☎ 048-468-7771

アート

京都のみやびとモダン—京都国立近代美術館所蔵 日本画・工芸名品展—

～群馬県立館林美術館

🕒 6/25(日)まで 9:30～17:00
📍 月曜(5/1は開館)、5/23(火)
📍 多々良駅徒歩20分 / 館林駅からバス
👤 一般 820円 / 大高 410円 / 中学生以下無料
☎ 0276-72-8188

開館記念展III『てくてく東海道—北斎と旅する五十三次—』

～すみだ北斎美術館

🕒 6/11(日)まで 9:30～17:30
📍 月曜
📍 JR 両国駅徒歩9分、都営大江戸線両国駅徒歩5分
👤 一般 1000円 / 大高 700円 / 中 300円ほか
☎ 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

※このコーナーで紹介した催しものは変更になる場合もございますので、各お問い合わせ先にて事前にご確認ください。

ensen CHOICE

洋菓子の店『ダルトワ』

南桜井

東武アーバンパークライン「南桜井」駅北口改札を出てすぐ、洋菓子の店『ダルトワ』がある。地元・庄和地区の大イベント「春日部大風あげ祭り」にちなんで江戸川に舞う大風のイラストを型押しした焼き菓子「春日部大風さぶれ」。考案したのはオーナーの岩越正明さん。素材選びから生地配合、焼き方と試作をかさね完成したサブレ。食べやすい薄さでサクサクした食感、バターの香りが優しい地元に愛されるロングセラーの焼き菓子です。



shop data
洋菓子の店『ダルトワ』
営業時間 / 9:00～20:00
定休日 / 毎週月曜日
場所 / 東武アーバンパークライン「南桜井」駅北口徒歩1分
☎ 048-746-3717

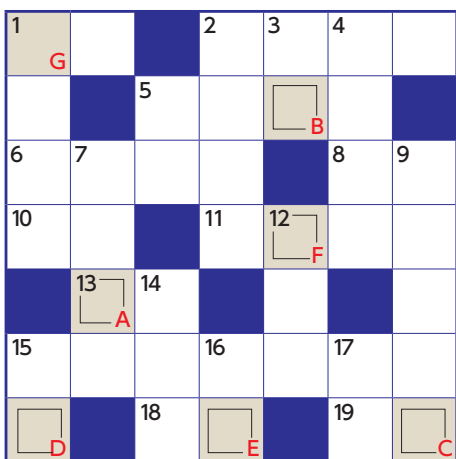


好奇心の部屋



好奇心の部屋
東京スカイツリータウン 2F
10:00~21:00 ☎ 070-5266-4285
<http://mokei-factory.com/kokishin/>

好奇心をそそる、なんとも変わった名前のお店があるのは東京スカイツリータウンの2階。一人々の知的好奇心をくすぐるサイエンス雑貨ともものづくりのお店」とシヨップカードにある通り、店内には気になる雑貨がいっぱい。様々なレトロなお店をジオラマ風に再現できる「手づくりドールハウスキット」、リアルなミニチュアの動物たち、地球儀などのスペースグズ、透明なガラスの円筒の中に浮かぶガラス球の浮き沈みで気温がわかる不思議な「ガリレオ温度計」、可愛いステイシヨナリーやアクセサリーなどなど、あなたの好奇心を満たす雑貨が満載の楽しいお店だ。



【応募方法】

クロスワードの答えと住所・氏名・年齢・電話番号・本誌の入手先を書いて、以下の宛先へ。「ボイス」*へのお便りがある方は、併せてどうぞ。その場合は、「ボイス」と書いて投稿してください。ペンネーム希望の方は、そちらもお書きください(なお、お送りいただいた原稿や写真は返却できません)。*「ボイス」は、読者の皆さんの感想などを紹介する本誌のコーナーです。掲載は不定期ですので、ご了承ください。〒131-8522 東武鉄道広報部「マンスリークロス」係(住所不要)正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼントします。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

締切は5月20日(土)当日消印有効です。

ホームページからもご応募・投稿いただけます。

マンスリーと一歩 検索

☆4月号の答え 「イチネンセイ」



●ヨコのカギ

- 1 今年の5月3日、誕生から50年を迎える○○ちゃん人形
- 2 タケノコとワカメの煮物。○○○○煮
- 5 足利市駅そばの足利富士浅間神社で、毎年6月1日に行われる「初山の○○○○祭」
- 6 おもに女性がつける、宝冠とも呼ばれるアクセサリ
- 8 広島島の厳島の別名。○○の宮島
- 10 ○○は津で持つ津は○○で持つ
- 11 細かな経費の発生を減らすこと。経費○○○○
- 13 医者には投げてもらいたくない
- 15 生活に必要な衣食住すべてを自ら手に入れて暮らすこと
- 18 ハチミツが好物の巨大な生物
- 19 虎穴に入らずんば○○を得ず

マンスリークロス

図書カードが当たる!!

※ヒントを読んでマス目をうめ、A~Gの文字をアルファベット順に並べてください。それが答え。

●タテのカギ

- 1 東武鉄道の新型特急500系の車両愛称名
- 2 足利市駅のそばを流れる○○○川
- 3 ドラム○○、○○コーヒー
- 4 GWに埼玉県春日部市では大規模なこれが行われる
- 5 二つ(二人)でひと組
- 7 華蔵寺公園や七夕祭りで知られる群馬県○○○○市
- 9 正式には鹿苑寺だけど○○○○○の名前で知られる京都のお寺
- 12 あしががフラワーパークはフジ以外にも○○○の花が盛り
- 14 ○○○での勉強を頑張りすぎて学校の授業で熟睡
- 15 鬼が出るか○○が出るか
- 16 相性がいい。○○が合う
- 17 これがない沼もある

北斎美術観
絵図散歩

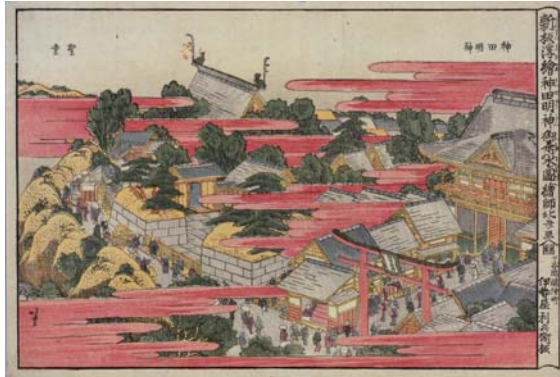
5景

祭で賑わう
初夏の神田明神に行く

葛飾北斎
『新板浮繪神田明神御茶の水ノ圖』 繪師北斎画
(すみだ北斎美術館 所蔵)



神田明神境内から見る東京スカイツリー。



「すみだ北斎美術館」が所蔵する葛飾北斎が描いた江戸の名所を散策するこのコーナー。今回は隅田の流れから少し離れて、江戸の総鎮守として江戸っ子に親しまれてきた「神田明神」をご紹介します。

*

神田明神は天平2(730)年の創建当時は現在の千代田区大手町の将門塚付近にありました。その後、延慶2(1309)年に坂東の英雄として庶民の人気を集めた平将門を御神体として祀り、慶長8(1603)年、徳川家康が江戸城を拡張した際に、その表鬼門にあたる現在の地へ遷り、江戸幕府によって社殿が造営され、以後260年の間、江戸総鎮守として庶民の信仰を集めてきました。

社殿右の社務所の裏手から外堀通りへ向う男坂の上に立つと神田明神がかなりの高台にあることが実感できます。その昔、坂上にあつた大銀杏が江戸湾を航行する船乗りの目印になっていたそうで、ビルさえなければ、それもうなずける高低差で、東京スカイツリーも望むことができます。

社殿の右側には野村胡堂作『銭形平次捕物控』の主人公銭形平次の碑があります。作中の平次親分は恋女房のお静と明神下台所町に住んでいるという設定ですから、当然神田明神の氏子であり、ちゃきちゃきの江戸っ子ということになります。

そんな江戸っ子に親しまれてきた神田明神の祭礼、神田祭は日本三大祭の一つとして、いち早く東京に夏を告げる行事として知られています。今年は2年に一度の大祭にあたり、5月13、14日に開催されます。賑やかな祭礼行列が神田から日本橋、秋葉原、大手町、丸の内までという広大な氏子百八ヶ町会を巡行し、二百基にも及ぶ氏子の町神輿による宮入はまさに圧巻。



「銭形平次の碑」。音楽評論家でもある野村胡堂の名作「銭形平次捕物控」。主人公の平次親分はここ明神下界隈を舞台に活躍したことになる。隣には子分、がらっ八の碑もある。



「明神男坂」。明神石坂とも呼ばれます。坂上の標識によると「天保の初年、当時の神田火消し「い」、「よ」、「は」、「萬」の四組が石坂を明神へ献納した」と記されている。



「江戸総鎮守」として江戸の庶民の間で信仰を集めた「神田明神」拝殿。

お気に入りのグラスで乾杯

いいグラスが見つかった

お酒好きな私にはうれしいかぎりだ。

その名も「カーブグラス」。

サンドブラストで彫刻した柄は

絵画のような美しさ。

今宵も愛猫が語りかけてくる...

●「月夜野工房」のカーブグラス。

谷川連峰や利根川の清流を望む美しい自然に囲まれた

みなかみ町、月夜野地区で造られたガラス「月夜野工房」ブランド。

焼酎グラス、ネコ／5,940円(税込)。日本製。



池袋店 6F 1 番地 食器

おかげさまで開店55周年 **55th**
Anniversary

TOBU

池袋 東武

豊島区西池袋1-1-25 〒171-8512 TEL.代表 03-3981-2211

<http://www.tobu-dept.jp>

営業時間：午前10時～午後8時

B2F～3F、6F(3～7番地)、9F、10Fは日曜・祝日を除く毎日午後9時まで営業。

[5/3(金)～5/5(土)はB2F～3F、6F(3～7番地)、9F・10Fは午後9時まで営業いたします。]



本誌は、①適切に管理された森林からの材料を含む FSC® 認証紙を用いて「森林資源保全」に、②石油系溶剤の一部を植物油に置き換えたインキを使用し光化学スモッグの原因となる VOC (揮発性有機化合物) を削減して「大気保全」に、③印刷・製本に用いる電力(1.292kWh)をバイオマス発電のグリーン電力で賄い「温暖化防止」に、④ご利用後に「印刷用の紙に再生できる」よう配慮して、⑤ GP 認定製品として製作・発行しています。ご不要になられました際には古紙回収にお出しく下さい。